地上デジタル・BS・CS
チューナー

DS-DT404

取扱説明書

ご使用前に、次のことをご確認ください

1 地上デジタル・BS・110°CS放送の受信状況について

地域または状況により、以下のようなときは放送を受信できない場合があります。 →P4、P5

〜受信障害の主な原因〜

①お住まいの地域の周辺に高層ビル等があり放送局からの電波を遮断している
②住宅密集地域や集合住宅、もしくは地下室等で電波状況が芳しくない
③高圧送電線による電波障害の影響がでている
④中継局の設置などのインフラ整備が整っていない
⑤雨や雷、雪などの荒天

2 テレビを観る前に、必ずチャンネルスキャンを行ってください

⚠ 本製品をはじめてお使いになる場合、視聴地域とチャンネル自動設定が必要です。これらの操作を行なわないとテレビを観ることはできません。 →P15

3 映像出力画質について

本製品の映像出力は HD 画質（1080i）（720p）となります。

4 本製品はデータ放送、双方向サービスに対応していません

もくじ

はじめてお使いになる場合、視聴地域の設定とチャンネル自動設定が必要です。これらの操作を行わないとテレビを観ることはできません。

はじめに

お買い上げ頂き誠にありがとうございます。本書と保証書をよくお読み頂き正しくお使いください。また、必要なときにお読みいただけるよう大切に保管してください。

■セット内容

以下が揃っているかを確認してください。不足がありましたら弊社までお問い合わせください。改良のため予告無く仕様が変更されることもあります。予めご了承ください。

●チューナー本体　●リモコン　● AV ケーブル　●電源アダプタ
● B-CAS カード（赤色）　●取扱説明書　●保証書（外箱に付属）

■使用上の注意

●清掃時はシンナー、ベンジン、アルコール等の有機溶剤を使用しないでください。
●長期間使用しない場合は電源アダプタをコンセントから抜いてください。
●夏の暑い車中や直射日光のあたる場所、熱を発する場所の近く、熱がこもりやすい場所、火気の近く等、極端に温度の高い場所での使用や放置はおやめください。本体の変形や、故障の原因となります。
●静電気の多い場所やほこりの多い場所で使用しないでください。
●風呂場等、水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はおやめください。また、濡れた手で操作しないでください。ショートによる故障および感電の原因となります。
●分解や改造は絶対に行わないでください。火災、感電、故障の原因となります。ご自身による分解が原因で故障した場合、修理をお断りいたします。
●落としたり踏んだりしないでください。また、本体に加重を与えたり、上に重いものを載せたり、衝撃を与えたりしないでください。
●異臭がする、煙が出る、異常な音がする等の症状が見られましたら、電源アダプタをコンセントから抜いて速やかに弊社サポートセンターまでご連絡ください。
●小さなお子様が使用する場合には、電気製品の取り扱いを理解した大人の監視と指導のもとで行うようにしてください。
●コネクタに専用ケーブル以外の異物を挿入しないでください。ショート、感電、発火のおそれがあります。

●使用に関しまして本書の説明と明らかに異なる操作や目的に使用した場合、故障や損傷または身体に及ぶ障害の原因となりますので絶対におやめください。この場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●放送を営利目的または公衆に視聴させることを目的として画面比率の切り替えや引き延ばしを行なうと、著作権の侵害となる恐れがありますのでご注意ください。

■予めご了承いただきたいこと

●本書の内容、製品の仕様・外観等については将来予告なしに変更する事があります。
●本書は万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り等、お気付きの点がございましたら弊社サポートセンターまでご連絡ください。
●本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、弊社に無断での使用はできません。
●万一、本機使用により生じた損害、本書記載以外の用法による故障、損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、弊社では一切その責任を負えません。
●接続機器との組み合わせによる誤作動等から生じた故障や損傷に関しましては弊社では一切の責任を負えません。
●地震や雷等の自然災害、火災、第三者からの行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、その他の明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては弊社では一切の責任を負えません。
●故障、修理、その他の理由に起因する損害および、逸失利益につきまして弊社では一切の責任を負えません。
●保証書への購入日・購入店の記載のないもの、保証書に記載された内容に相違のある場合等、 弊社では一切の責任を負えません。
●本製品は、一般家庭内での使用を目的として製造されております。業務用（店頭ディスプレイ・営業宣伝活動での使用等）として使用した場合や家庭内であっても極端に長時間連続で使用した場合は保証の対象外となります。また、日本国外での使用に関する製品保証とサポート対応はできません。

地上デジタル放送を受信するには

デジタル放送をご覧頂くには以下の条件がそろっていることが前提となります。

① UHF に対応したアンテナを使用していること

目安として、お使いのテレビで 13ch ～ 62ch のチャンネル番号で番組が受信できていれば UHF に対応しています。UHF 対応についてご不明な点があれば、お買い上げ店舗、もしくは最寄りの電気店などにご相談ください。

※デジタル放送用のアンテナについて

…デジタル放送は UHF アンテナで受信が可能です。

※集合住宅にお住まいの場合

…マンションやアパートなどの集合住宅では 1 つの共同アンテナで受信した後、各戸へ分配する方式でテレビ放送を受信しています。お住まいの建物に UHF アンテナが設置されていれば、デジタル放送の受信が可能です。対応については、建物の管理者にお問い合わせください。

②地上デジタル放送の電波を受信できること

地域または状況により、以下のようなときは放送を受信できない場合があります。

～受信障害の主な原因～

①お住まいの地域の周辺に高層ビル等があり放送局からの電波を遮断している
②住宅密集地域や集合住宅、もしくは地下室等で電波状況が芳しくない
③高圧送電線による電波障害の影響がでている
④中継局の設置などのインフラ整備が整っていない

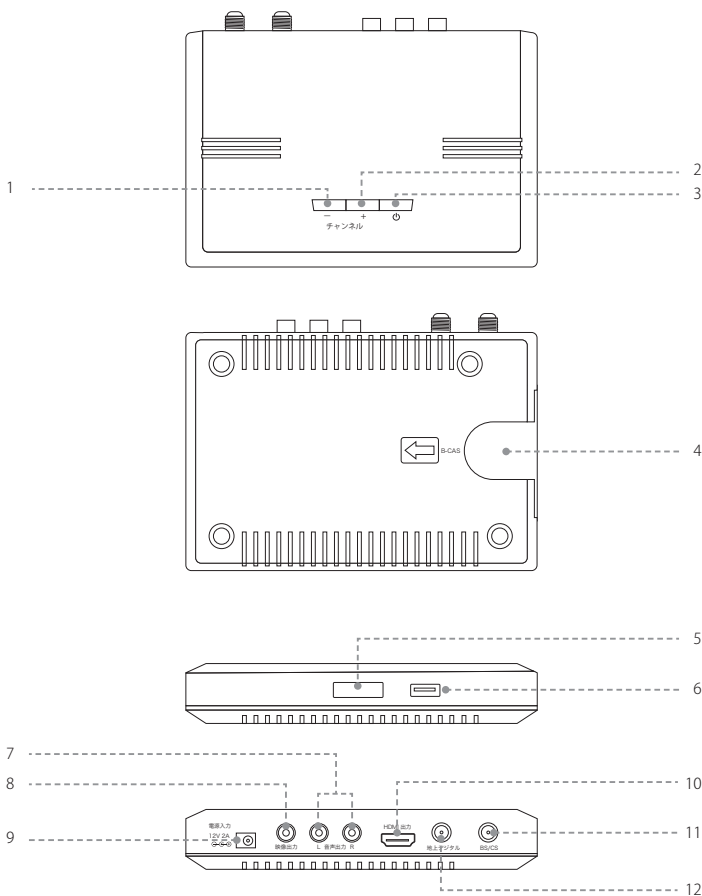
BS・CS デジタル放送を受信するには

● BS・CS に対応したアンテナを使用していること

　BS および CS に対応したパラボラアンテナを、衛星に向けて設置します。
　旧型のパラボラアンテナでは、BS・CS デジタル放送を受信するための性能を満たしていないため、交換の必要がある場合があります。

●集合住宅にお住まいの場合

　お住まいの集合住宅に、BS・CS 共同受信アンテナがあるかどうか建物の管理者にご確認ください。
　設置されていない、または設備が古く BS・CS デジタル放送に対応していない場合があります、その場合は宅内のベランダに個別にパラボラアンテナを設置すれば、ご覧いただけます。

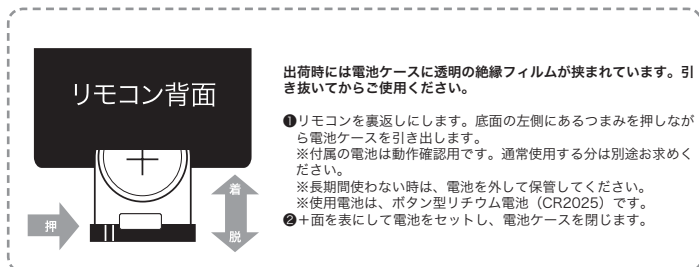
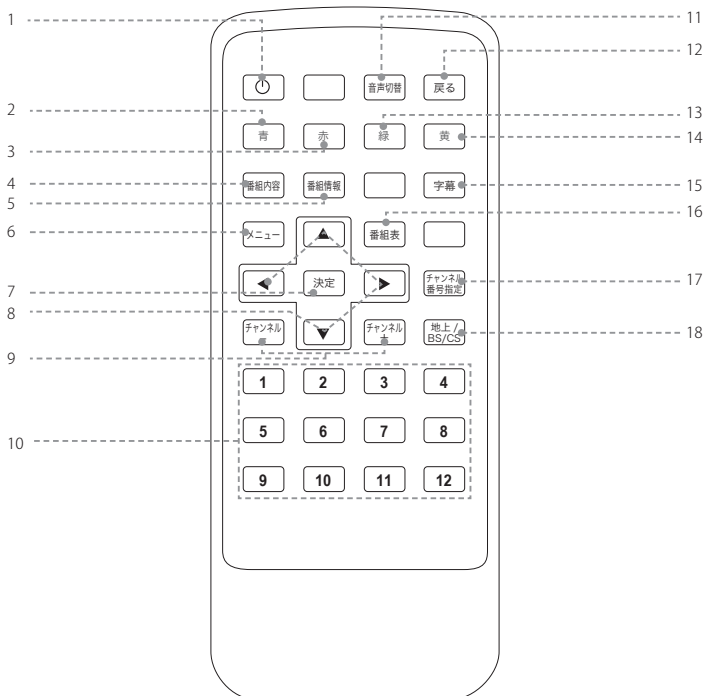
チューナー本体、リモコン各部機能

機能と名称

番号	名称	機能
1	チャンネルーボタン	チャンネル変更時に押します。
2	チャンネル＋ボタン	チャンネル変更時に押します。
3	電源ボタン	押すことで電源のオン・オフを切替えます。
4	B-CAS カード挿入口	B-CAS カードを差し込みます。
5	リモコン受光部	リモコン操作はこちらに向けて行います。
6		本機では使用しません。
7	音声出力	テレビの音声入力部と本機を接続します。付属の AV ケーブルで接続します。
8	映像出力	テレビに接続してコンポジット映像を出力します。付属の AV ケーブルで接続します。
9	電源入力	AC アダプターを接続します。
10	HDMI 出力	HDMI ケーブルにてテレビに接続します。使用には別途 HDMI ケーブルが必要になります。
11	BS/CS アンテナ入力	BS/CS 放送を受信する為のアンテナ端子です。
12	地上デジタルアンテナ入力	地上デジタル放送を受信する為のアンテナ端子です。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18

音声切替 戻る
青 赤 緑 黄
番組内容 番組情報 字幕
メニュー 番組表
決定
チャンネル番号指定
チャンネル－ チャンネル＋ 地上/BS/CS
1 2 3 4
5 6 7 8
9 10 11 12

出荷時には電池ケースに透明の絶縁フィルムが挟まれています。引き抜いてからご使用ください。

❶リモコンを裏返しにします。底面の左側にあるつまみを押しながら電池ケースを引き出します。
※付属の電池は動作確認用です。通常使用する分は別途お求めください。
※長期間使わない時は、電池を外して保管してください。
※使用電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。
❷＋面を表にして電池をセットし、電池ケースを閉じます。

番号	名称	機能
1	電源	本体の電源を ON/OFF します。
2	青ボタン	番組表で使用します。
3	赤ボタン	番組表で使用します。
4	番組内容	番組名やチャンネル番号を表示します。
5	番組情報	番組詳細情報を表示します。
6	メニュー	メニュー画面を表示します。
7	決定ボタン	選択項目の決定に使用します。
8	上下左右ボタン	メニュー画面等で項目の選択をします。
9	チャンネル +-	昇降順でチャンネルを切り替えます。
10	チャンネルボタン	番号指定でチャンネルを切り替えます。
11	音声切替ボタン	複数の音声が収録された番組の視聴中に音声を切り替えます。
12	戻るボタン	メニュー画面の表示中等に前画面に戻ります。
13	緑ボタン	番組表で使用します。
14	黄ボタン	番組表で使用します。
15	字幕	字幕対応番組の視聴中に字幕の有無と種類を切り替えます。
16	番組表ボタン	番組表を表示します。
17	チャンネル番号指定ボタン	チャンネルを数字入力により切り替えます。
18	地上 /BS/CS 切替ボタン	地上デジタル放送、BS 放送、CS 放送を切替えます。

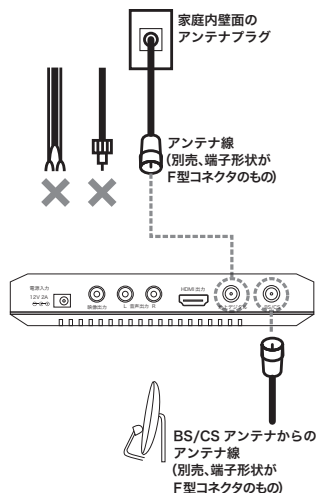
各種接続

本章では地上デジタル放送を受信するための以下の接続をご紹介します。以下、順を追って操作を進めてください。

①アンテナの接続 ▶ ②テレビの接続 ▶ ③ B-CAS カードの挿入 ▶ ④電源の接続

本章の各種接続を終えたら次章の「3. テレビを観る」に進んでください。視聴地域、チャンネル自動設定を行なわないと、配線をつないだだけではテレビ放送をご覧頂くことはできません。

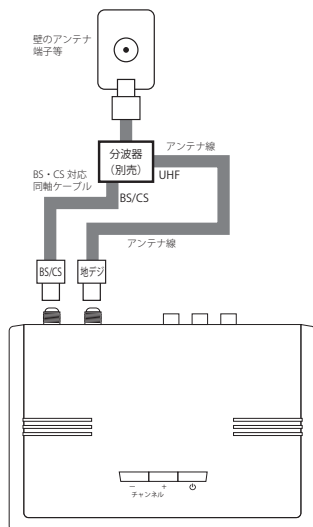
①アンテナの接続

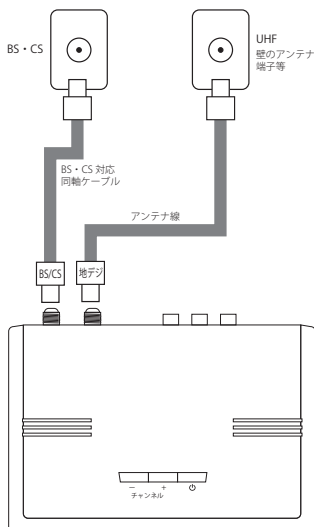
［アンテナ接続の前に］：P4 に地上デジタル放送をご覧頂くための受信条件が紹介してあります。内容をご確認の上で本章の接続を行なってください。

UHF アンテナケーブルの端子形状が F 型コネクタの場合は、本製品にそのまま接続が可能です。

左図に示したような同軸ケーブル直付け、もしくはフィーダー線の場合は F 型コネクタに変換する必要があります。変換方法についてはお近くの販売店や電気店にご相談ください。

アンテナ配線条件は多岐にわたるため、下記のような条件の場合のように分配器、分波器が必要になる事があります。

接続しても映らない、映りが悪い場合販売店にご相談ください。

地上デジタル、BS・CS アンテナ端子がひとつの場合

※アンテナ線は別売りです。

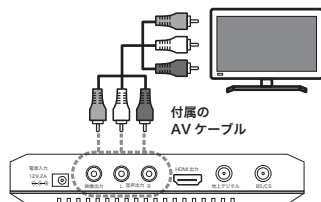
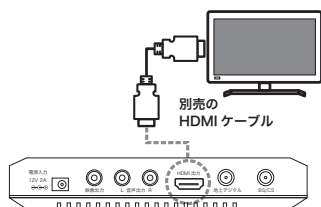
地上デジタル、BS・CS で別々のアンテナ端子の場合

※アンテナ線は別売りです。

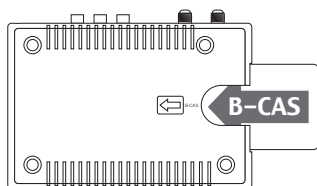
②テレビとの接続

● AV ケーブルとの接続

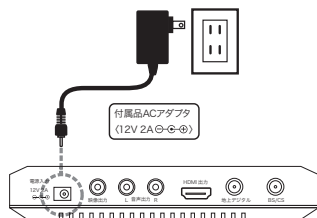
製品付属の AV ケーブルを使ってチューナー本体背面の「映像・音声出力」とテレビの対応する入力端子を接続します。

● HDMI ケーブルとの接続

別売りの HDMI ケーブルを使ってチューナー本体背面の「HDMI 出力」とテレビの対応する入力端子を接続します。

AV ケーブルと HDMI ケーブルは両方同時に使用できません。お使いのテレビや用途に合わせてどちらかを選択してください。

③ B-CAS カード

チューナー本体の底面にあるカードスロットに付属の B-CAS カードを右図の向きで挿入します。B-CAS カードの表裏を間違えないようにしてください。

B-CAS カードが正しく挿入されていないと地上デジタル放送をご覧頂けません。B-CAS カードは著作権保護や視聴管理等の目的で用いられています。対応するデジタル放送受信機によってカードの種類が異なるので必ず製品に付属のものを使用してください。

④電源の接続

製品付属の AC アダプタを使い、本体の電源入力とコンセントを接続します。

テレビを観る

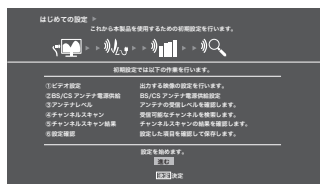
　前章の各種接続が終えてから本章を読み進めてください。はじめてお使い頂く時は視聴地域の設定とお住まいの地域で受信できる放送局を登録する必要があります。以下の手順で操作を進めてください。

①テレビとチューナーの電源を入れる
②テレビの入力切り替え
③チューナーの地域設定
④チューナーのチャンネル自動設定
⑤視聴中の操作

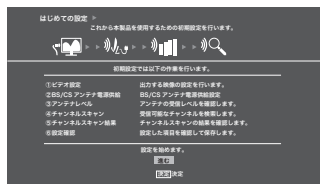
①テレビとチューナーの電源を入れる

　接続したテレビの電源を ON にした後、チューナーの電源ボタンを押して電源を ON にしてください。
　起動時は電源ランプが赤く点滅します。チューナー本体の電源ランプはスタンバイ時は赤、ON の時は緑色に点灯します。

②テレビの入力切り替え

接続したテレビを本チューナーのつないである端子の入力画面（HDMI、AV 入力等）に切り替えてください。
テレビ画面上に右図が表示されます。

③はじめての設定

　ここからはチューナー側の操作になります。リモコンの「決定」ボタンを押してビデオ設定画面を表示させます。

　メニュー画面では現在選択中の項目が濃い黄色で表示され、方向ボタンで項目の選択、「決定」ボタンで選択項目の確定もしくは次画面に進み、戻るボタンで上の階層に戻ります。

④ビデオ設定

・映像モード

　4：3 のテレビ画面にデジタル放送の 16：9 のワイド画面を表示させる方法を選択します。

ノーマル：ワイド画面を 4：3 の比率に変えて画面に収めます。画面の左右は縮みます。

ズーム：ワイド画面の左右を隠し、4：3 比率の画面に収めます。

レターボックス：ワイド画面の上下に黒い帯を表示し、縦横の比率を変えずに 4：3 の画面に収めます。

・接続テレビ設定

ノーマル：4：3 比率のテレビに接続する時に選択します。

ワイド：16：9 比率のテレビに接続する時に選択します。

・出力解像度

　HDMI から出力される映像の解像度を選択します。テレビによっては対応していない解像度がありますので注意ください。

1080i、720p

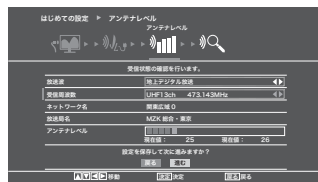
⑤ BS/CS アンテナレベル設定

　パラボラアンテナと本体のアンテナ端子を直接接続している場合、本機器から BS/CS アンテナへ電源を供給してください。それ以外のときは「いいえ」を選択してください。

⑥アンテナレベル設定

・受信周波数

UHF に設定。

　◀ ▶ボタンを押し、受信できる放送

局があるかを確認してください。同時に電波の強さも確認できます。

上記設定後、画面「進む」を選択し、「決定」ボタンを押して次に進みます。

⑥チャンネルスキャン設定

・対象周波数

UHF（13 ～ 62CH）または全周波数から選択できます。

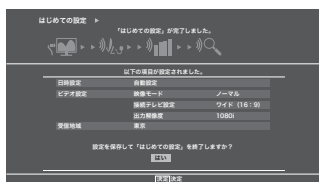
・受信地域

本機を使用する、都道府県を選択してください。

上記設定後、画面「スキャン実行」を選択し、「決定」ボタンを押してチャンネルスキャンを実行します。

自動的にチャンネルが設定され、リモコンの数字ボタンへチャンネルが割り振られます。

画面下「進む」を選択し「決定」ボタンにてスキャン結果を保存します。

画面に各設定内容が表示されますので「はい」を選択し「決定」ボタンを押し「はじめての設定」を終了してください。

⑦テレビを観る

［チャンネルを変える］

以下の方法で切り替えが可能です。

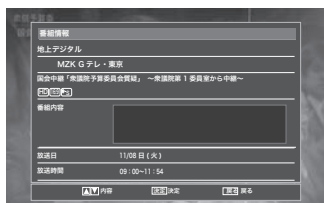
・チャンネル＋‐ボタンによる切り替え。

・数字ボタンによる切り替え。

［音量調節機能はありません］
本製品に音量を調節する機能はありません。音量調節は接続したテレビ側の操作で行なってください。

［番組内容・情報］

リモコンの「番組内容ボタン」を押すと番組内容が画面上下の帯に表示されます。

リモコンの「番組情報ボタン」を押すと番組情報が画面中央に表示されます。

［番組表］

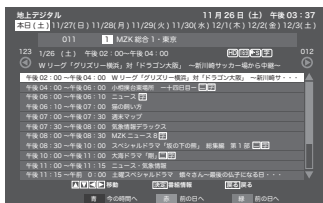
リモコンの番組表ボタンを押すと電子番組表が表示されます。

番組表を表示させた直後、視聴していた番組が黄色に反転して表示されます。

方向ボタンを使うと表示画面を違う放送局や時間帯にスクロールさせることができます。

黄色に反転した項目上で「決定」ボタンを押すと、黄色に反転した項目の番組情報が画面に表示されます。

番組表は閲覧された日から 1 週間先まで表示可能です。

番組表の取得は番組視聴中および、電源オフ時に自動的に行われます。受信状態によっては番組表データが取得できない場合もあります。また、電源プラグをコンセントから抜くと取得した情報が消去されます。

［字幕・音声切替］

複数の字幕・音声・映像が収録されている番組の視聴中はリモコンの下記ボタンを押すことで切り替えが可能です。

・字幕　…字幕の有無、及び種類を切り替えます。

・音声切替…音声言語を切り替えます。

［全設定消去］

機器の設定を出荷時の状態に戻します。

メニューボタンを押して、メニュー画面＞機器設定＞設定初期化を選んで決定ボタンを押します。

暗証番号入力画面が表示されますので、４桁の数字を入力後に決定ボタンを押してください。

上記は対応番組の視聴中に限り切り替えが有効です。

出荷時の暗証番号は「0000」に設定されています。

各種設定

①チャンネル設定

「メニュー」ボタン>チャンネル設定>受信レベルと◀ ▶ボタンで選択、「決定」ボタンで設定を行います。

受信レベル

・放送波

「地上デジタル放送」「衛星デジタル放送」(BS)「CS デジタル放送」(110° CS)から選択します。

・受信周波数

現在の受信チャンネル、周波数を表示します。

◀ ▶ボタンにて変更が可能です。

・ネットワーク名

現在受信中の地域を表示しています。

・放送局名

現在視聴中の放送局名を表示します。

・アンテナレベル

現在視聴中の受信状況をグラフにより表示します。

受信レベルは目安とお考えください。
0 ～ 39%　：正常に映り難い
40 ～ 59%：ほぼ正常に映るレベル
60 ～ 100%：正常に映るレベル

チャンネルスキャン

地上デジタル放送受信時の設定です。

「メニュー」ボタン＞チャンネル設定＞チャンネルスキャンと◀▶ボタンで選択、「決定」ボタンで設定を行います。

・スキャン種別

「初期スキャン」「再スキャン」を◀▶にて選択できます。

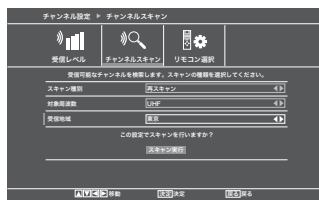
視聴地域が変わったり、放送局が開局または閉局になったりして放送局が変化した場合「再スキャン」にて新たにチャンネルをスキャンしてください。

・対象周波数

「全周波数」「UHF」を◀▶にて選択できます。

通常は「UHF」で設定をしてください。

・受信地域

◀▶にて現在受信中の都道府県を選択してください。

全ての選択が完了しましたら、◀▶にて「スキャン実行」ボタンを選択し、「決定」を押してください。

「メニュー」ボタン＞チャンネル設定＞リモコン選択と◀ ▶ボタンで選択、「決定」ボタンで設定を行います。

リモコン選択

リモコンへの割り当て一覧が表示されます。

・放送波

「地上デジタル」「BS デジタル」「110° CS デジタル」から選択します。

・リモコン番号

▲▼ボタンで放送局を選択し、数字ボタンを押すと、視聴時にその数字ボタンを押すとその放送局に合わせられるようになります。

・スキップ

「受信」「スキップ」を◀ ▶にて選択できます。

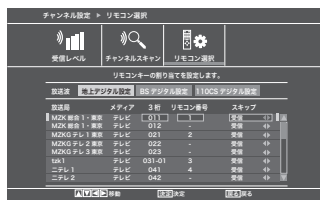
表示されているチャンネルを受信するか､受信しないかの選択が可能です。

スキップに設定されているチャンネルは CH+、CH- ボタンで合わせる事ができなくなります。

②機器設定

「メニュー」ボタンを押し◀ ▶ボタンで＞機器設定を選択し、「決定」ボタンを押します。

・ソフトウェア

「メニュー」ボタン＞機器設定＞ソフトウェアと◀ ▶ボタンで選択、「は

い」「いいえ」を選択し、「決定」ボタンで本機の最新ソフトウェアを放送波より自動的にダウンロードするか設定します。

・設定初期化

「メニュー」ボタンを押し◀ ▶ボタンと決定ボタンで、機器設定＞設定初期化を選択、「はい」「いいえ」を選択し、「決定」ボタンで本機を工場出荷状態に戻すかどうかの選択をします。

設定初期化時に右図のように暗証番号を求められますが、暗証番号を変更していなければ、出荷時の暗証番号 0000 を入力ください。

・BS/CS アンテナ電源

本機から BS・CS アンテナに電源供給を行う設定を行います。

アンテナから直接本体に接続するときは「はい」を選択します。

③視聴設定

「メニュー」ボタンを押し◀ ▶ボタンで＞視聴設定を選択し、決定ボタンを押します。

映像出力設定

「メニュー」ボタンを押し◀ ▶ボタンと「決定」ボタンで＞視聴設定＞映像出力設定に移動します。

・映像モード

◀▶ボタンで下記モードを選択可能です。

ノーマル：元の映像（16：9）をテレビ（4：3） 比率に収めます。画面の左右は縮みます。
ズーム：元の映像の中央部を上下左右に引き伸ばします。そのため画面の左右が欠けます。
レターボックス：元の映像（16：9）の上下に黒帯を付けて表示させます。（4：3） 比率のテレビ画面に表示させた場合、元の画像の縦横比が保たれます。

・接続テレビ設定

ワイド（16：9）：16：9 比率のテレビに接続する時に選択します。
ノーマル（4：3）：4：3 比率のテレビに接続する時に選択します。

・出力解像度

HDMI 解像度の設定を行います。テレビによっては対応できない解像度がありますので設定しないようにしてください。

1080i：HD 画質で出力します。
720p：HD 画質で出力します。

解像度の数字は水平走査線の本数です。
i はインターレース、p はプログレッシブです。

字幕／文字スーパー

「メニュー」ボタンを押し◀ ▶と「決定」ボタンで＞視聴設定＞字幕／文字スーパーを選択します。

字幕：日本語、英語、表示しないを◀ ▶ボタンで選択。

リモコンの字幕ボタンでも同様の切り替えが可能です。
受信中の番組に字幕データが収録されていない場合には日本語・英語を選択しても字幕は表示されません。

文字スーパー：日本語、英語、表示しないを◀ ▶ボタンで選択。

ここで日本語または英語を選択した時、字幕とは別に緊急速報が表示されることがあります。

パスワード設定

「メニュー」ボタンを押し◀ ▶と「決定」ボタンで＞視聴設定＞パスワード設定を選択します。

４桁の暗証番号を入力し、◀▶ボタンで決定を選択し､リモコンの「決定」ボタンを押してください。

出荷時の暗証番号は「0000」に設定されています。

システム情報

「メニュー」ボタンを押し◀▶と「決定」ボタンで＞システム情報を選択します。

・システム情報

更にシステム情報項目を◀▶ボタンで選択。

本機のソフトウェアバージョン、MCU バージョン、B-CAS カードの情報が表示されます。

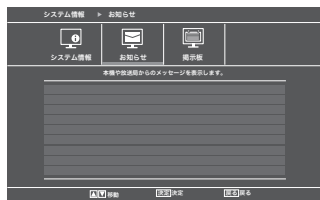
画面にエラーが表示される場合は B-CAS カードが正常に認識されていないことが考えられます。
電源アダプタをコンセントから外し、B-CAS カードの向きを確認し、B-CAS カードを挿入し直してから再起動させてください。

・お知らせ

「メニュー」ボタンを押し◀ ▶と「決定」ボタンで＞システム情報＞お知らせを選択します。

本機及び、放送局からのメッセージを表示します。

放送局から視聴者宛の情報が「放送メール」として送られてくることがあります。

放送メールを選んで決定ボタンを押すと受信したメールがあれば表示されます。

・掲示板

「メニュー」ボタンを押し◀ ▶と「決定」ボタンで＞システム情報＞掲示板を選択します。

CS 放送局からのメッセージを表示します。

CS 放送局から視聴者宛の情報が「放送メール」として送られてくることがあります。

放送メールを選んで決定ボタンを押すと受信したメールがあれば表示されます。

故障かな？と思ったら

　本製品が正常に動作しない場合は本章をお読みください。不具合の原因とその解決方法を確認することができます。本書前半の使用上の注意～デジタル放送関連の記載、および本章をお読みになっても問題が解決されない場合は保証書の内容をご確認の上で弊社サポートセンターまでご連絡ください。

電源が入らない

●電源ランプが点灯しているかを確認してください。点灯していなければ電源アダプタの接続を確認してください。

電源が入っているのに操作できない

●チューナー本体の動作処理中に何らかの原因でエラーが発生すると、そのままの状態で操作ができなくなったり、映像が表示されなくなったりする場合があります。そのときは一旦本体の電源をオフにしてから、再起動してください。

音声が出ない

●本製品とテレビの接続は正しく行なわれていますか？

●本製品に音量調節機能はありません。音量調節はテレビ側で行なってください。また、テレビ側の音量が十分に出ているか、消音状態になっていないか確認してください。

映像が乱れる、表示されない

●接続テレビの入力切替はされていますか？

●本製品、アンテナ、テレビの各機器の接続は正しく行なわれていますか？

●本製品及び接続したテレビの電源は入っていますか？

● B-CAS カードは正しく挿入されていますか？　裏返しだったり、挿入する向きが逆だったりすると視聴できません。

●悪天候のときは受信状態が悪くなり、映像や音声が乱れる場合があります。雨風等によりアンテナの向きがずれていないか確認してください。

●画面設定の「チャンネル設定」>「受信レベル」でアンテナレベルを確認してください。

●テレビの視聴中もしくは待機中の、本製品が通電状態のときに B-CAS カードを着脱しないでください。データの転送エラーや、思わぬ事故につながります。

●お使いのアンテナは UHF を受信可能ですか？　VHF のみの場合は新たに UHF アンテナを増設する必要があります。集合住宅にお住まいの場合は、共同アンテナによる受信をしているケースが多いため、建物管理者にお問い合わせください。

● HDMI の解像度が、お使いのテレビに対応していない事が考えられます。

本体から HDMI ケーブルを抜き、

AVケーブルを使用して、HDMI解像度の設定をやり直してください。

●HDMIのケーブルはHDMIロゴのついたものをお使いください。
また長すぎるHDMIケーブルは映像の伝送が不安定になるおそれがありますので2m以内のケーブルを使用してください。

BS・110°CSデジタル放送が映らない、映りが悪い

●BS・110°CSに対応したアンテナケーブル、分配器、分波器、ブースター等を使用していますか？

●旧式のBSアンテナではBSデジタル放送を受信できない場合があります。

●アンテナが衛星に向かって配置されていますか？　メニュー＞チャンネル設定＞受信レベルでアンテナレベルが最大になるようにアンテナの向きを調節してください。

●BS・110°CSデジタル放送は雨や雷、雪等に弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなったりします。天候が回復すれば映像・音声も回復します。

●メンテナンスのため、一時的に放送が休止する場合があります。

画面が映らない

●HDMIケーブルが差さっている間はAVケーブルから映像が出力されません。どちらかのケーブルを抜いてください。

画面が縦長になっている

●デジタル放送の画面比率がお使いのテレビと異なるためです。
また、メニュー画面＞視聴設定＞映像出力設定で接続したテレビの比率が適切に選ばれているかを確認してください。

音声切替ができない

●番組自体がマルチ音声のサービスを行なっていない場合は切り替えができません。

番組表が更新されない

●番組表の更新タイミングを逃していることが考えられます。番組表はチューナー本体がスタンバイ状態の時に更新されます。

チャンネルの切り替えが遅い

●デジタル放送は電波を通じて受け取ったデジタル信号を音声や映像に展開するため、各動作に若干時間がかかる場合があります。また、受信状態が悪いときはさらに時間がかかることもあります。

字幕が消えない

●字幕表示機能がオンになっています。リモコンの字幕ボタンを押す毎に字幕の有無とその種類を切り替えることができます。

メニュー画面が消えない

●リモコンのメニューボタンを押す毎にメニュー画面の表示／非表示が切り替わります。

文字スーパーが表示されない

●文字スーパーは地震や災害等の速報等に用いられます。常に表示されるものではありません。

リモコン操作ができない

●リモコンの電池は正しく装着されていますか？　電池の極性等確認してください。

●リモコンの電池が切れていることも

考えられます。付属の電池は動作確認用です。通常使用する分は別途お求めください。使用電池はボタン型リチウム電池（CR2025）です。また、長期間使わない時は電池を外して保管してください。

●リモコンと本体との間に障害物はありませんか？

●リモコンがチューナー本体に向けられていますか？　リモコン受光部との角度や距離が開きすぎていませんか？

●電源投入およびチャンネルの切り替え直後や、電波状態の悪い場所での視聴中は本体で複雑な処理を行っているため、反応に時間がかかることがあります。この状態で繰り返しボタンを操作すると後で全ての操作が反映され、思わぬ動作を起こすことがあります。少し様子を見て反応がないことが確認されたら、再び同じボタンを押してください。

電源が勝手に入り、LED が緑色になる

●本体内部でバージョンアップが行われていることが考えられます。バージョンアップ中は、電源ランプが緑色になり、その後赤色の点滅になります。電源の接続を切らずにそのままお待ちください。

製品仕様／お問い合わせ先

製品型番	DS-DT404
製品名	地上デジタル・BS・CS チューナー
入力端子	地上デジタル放送アンテナ（F 型）、BS/CS 放送アンテナ（F 型）、電源
出力端子	AV、HDMI
HDMI 解像度	720p、1080i
本体カラー	ブラック
本体サイズ	157 × 114 × 32mm（横幅×奥行×高さ）
重量	200g
電源	AC100V - 240V　50 - 60Hz、AC アダプタ 12V-2A
消費電力	8W、待機時 0.3W
TV チューナー	UHF13 ～ 62ch（470-770MHz）BS/110° CS（1032.23-2073MHz）
動作環境	温度：5 ～ 35℃
製造国	中国

本書の内容や本製品の仕様・外観等については、将来予告なしに変更する事があります。本書に記載している画面表示のイラストは説明用のため実際のものと多少異なる場合があります。

本書の内容については万全を期して作成いたしましたが万一ご不明な点や誤り等お気付きの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

お問い合わせ

製造元：株式会社ゾックス

〒 231-0033　神奈川県横浜市中区長者町 3-8-13　TK 関内プラザ 304

電話：0120 - 602 - 302

ホームページ：http://www.zox-net.com

お電話でのお問い合わせは：月～金曜日の 10 時～ 17 時

※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。